

Moving with you.

*Controlled motion for gait reconstruction.
ENAPLE system*



ENAPLE



SAWAMURA Prosthetics and Orthotics Service Co.,LTD

Contact

phone : 078-304-6680

Email : material@sawamuragishi.jp

ENAPLE AFOは、カーボン製三層式後方支柱「ENAPLE」（2020年度完成用部品登録）を使用したオーダーメイドの短下肢装具です。

「ENAPLE」という名称は、Energy、Triple、Enableを組み合わせた造語であり、三層構造によるエネルギー制御を通じて、歩行の再建と機能向上を支援するというコンセプトを表しています。

足関節の制動

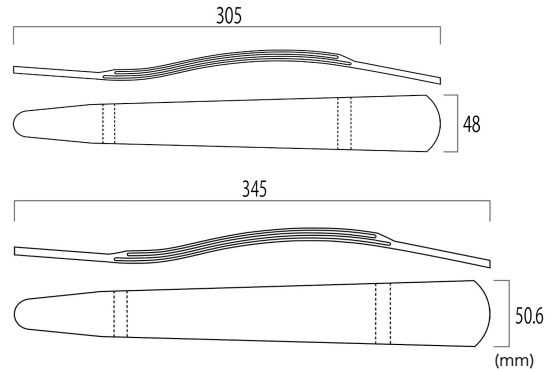
三層スリット構造を有する後方支柱により足関節を制動することが可能です

捻れ方向に対する高い剛性

下腿支持部と足部に専用ネジで直接固定する構造により荷重時に生じる装具自体の回旋を制御します

十分な支柱長を確保

継手を設けない構造により支柱長を十分に確保することが可能です



サイズ	カテゴリー	装具長 (mm)
S	1-3	310 - 355
M	1-4	340 - 410

※カテゴリー1は最も柔軟性が高くカテゴリー3 (Sサイズ)、4 (Mサイズ) が最も剛性が高くなります

※カテゴリーは、使用目的に応じて設定しFunctional Stage Classification (FSC) およびRecovery Phase System (RPS) を活用して、回復段階、麻痺の程度、下肢の支持性を考慮して選択します (別紙参照)

足関節制御の特性

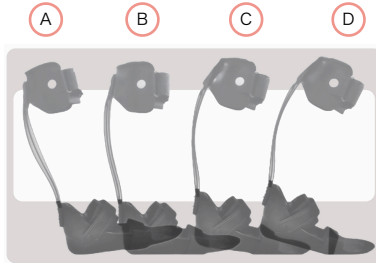
背屈方向では、微小な力から制動が始まり、変形に応じて制動力が滑らかに増大する非線形の制動特性を備えています

設計時の推奨

A スリットが開くことで、底屈を制動しヒールロッカーを補助

B-C スリットが閉じることで、背屈を制動しアングルロッカーを補助

C-D スリットが重なることで、背屈をより強く制動しフォアフットロッカーの誘導・補助につながる



初期背屈角度

3°に設定することを推奨

進行方向

水平面では、第二趾中央を通る足部中心線を装具の進行方向とし、三層スリットの撓み方向がその進行方向と一致するように設定

特徴

- 三層スリット構造による足関節制動
- 捻れ方向 (回旋) に対する高い剛性
- カテゴリー選択による個別最適化への対応
- 滑らかな動作の誘導

使用目的

- 立位保持の補助
- 起立動作の補助
- 歩行の補助

対象と適応疾患

▷主な対象

- 足関節の底背屈制御を必要とする方
- 立位・歩行時の下肢支持性の向上を必要とする方

▷適応

- 脳卒中片麻痺
- 脊髄損傷
- 末梢神経障害
- 神経筋疾患
- 小切断 など

注意事項 ※適応および仕様の選定は、使用者の身体状況および使用目的に応じてご判断ください
※製品仕様は、予告なく変更する場合があります